

人権文化センターの役割

宝塚市が人権教育・啓発を行ううえで核となっている施設が、人権文化センターです。センターは、すべての人の人権が保障され、お互いに尊び合うことのできる人権文化を築き、同和問題をはじめとした人権問題をすみやかに解決する目的で運営されています。また、住民同士の交流をさかんにするため福祉・コミュニティセンターとしての機能ももっています。

教育・啓発活動の一環として各種講座や講演会を開催し、人権を他人ごとではなく、自分のこととして考えるきっかけづくりを行っています。

また、人権に関する調査・研究や、人権問題に関する啓発冊子やポスター、ビデオなどの収集・活用などを積極的に進めています。

相談業務もセンターの重要な仕事のひとつです。同和問題を含むすべての人権問題について、人権侵害の発生や拡大を防ぐための相談を受けつけています。

同和問題などに関し、結婚や就職などにとまなう差別、差別的な内容の落書き、インターネット上の差別的な内容の書き込みなど、人権が侵害されたり、侵害されるおそれがあるときは、事実を確認し、当事者や関係者への助言を行ったり、必要に応じて関係の行政機関や関係団体との連携・協力体制などをとり適切な対応を行っています。